

「第12回 プラチナ・ギルド アワード」応募申請書

申請年月日 2025 12/10

第12回「プラチナ・ギルド アワード」に下記のとおり応募します。

応募者 (個人または団体での応募⇒ どちらかの□に☑、
個人応募であれば所属団体欄も、団体応募であれば代表者欄も記入してください))

応募者	(所属)	トクテイヒエイリカヅドウハウジンスターズアーツ		
	<input checked="" type="checkbox"/> 団体名	特定非営利活動法人スターズアーツ		
	〒 住所	107-0061 東京都港区北青山 1-6-1-118		
	Web サイト URL	https://starsarts.or.jp		
	電話番号	0354138055	メールアドレス	Yukio.motomiya@starsarts.or.jp
	団体設立年月	2022 8/4		
	<input type="checkbox"/> 氏名	本宮透雄	フリガナ	モトミヤユキオ
	部署・役職	理事長		
	生年月日	1964 01	年齢	61
	所属団体での活動期間	2011 年 6 月から任意団体として活動 2022 年法人化		
	〒 住所	107-0061 東京都港区北青山 1-6-1-118		
	メールアドレス	Yukio.motomiya@starsarts.or.jp		
	電話番号		(携帯)	09048278521

推薦者 (応募者をご自身の場合には※記載不要です。推薦/自薦のアピールポイントの記入を)

※推薦者氏名	特定非営利活動法人スターズアーツ 高岡和宏
※推薦者の部署・役職	副理事長
推薦/自薦メッセージ	自然災害の被害や損害規模、防災や減災の危機感、近年に起こりうる首都圏直下型地震や南海トラフ地震への備え など「防災の在り方・備え方」が大きく変わってきている 高齢者、独居、障害当事者の避難環境やフォローの体制や準備などを提唱、備え準備、情報共有を始めている団体であること 今後、必ず必要となる助け合いの活動と団体の持つ情報やネットワーク 新しい防災 の在り方が必要

応募の動機・きっかけ	近々で起こりうる自然災害(首都圏直下型・南海トラフ沖地震含む)が発生時、障害当事者(重度身体・精神的)や高齢者(独居)の避難救済支援方法が定められていないことで「私たちの場合はどうしたらいいのか?」「行政や地域からどのような支援や救済があるのか?」など殆どの障害当事者や家族・関係者、年々急激に増えていっている高齢者の不安や心配は絶えることなく災害が起こった場合の不安で心配な日々を過ごしている
------------	---

応募者(個人・団体)は、どのような社会課題に対し、どういった問題意識を持ち、その社会課題解決に向け活動されているのかをお伺いします。以下の項目に出来るだけ具体的に記載願います。

<p>(所属)団体の紹介</p>	<p>(応募者の所属する)団体の活動内容や活動実績について、簡単にご紹介ください。</p> <p>2011年3月東日本大震災によって失われたものが風化し時間と共に歴史と言う記録に刻まれてしまうのを見過ごさず今後の自然災害の際に教訓として活かせるよう残された記録をアートの力を利用して発信し、次世代を担う人達に、自然災害から学ぶ危機管理と防災道徳や予防、継承させることを活動の目的とする団体です</p>
<p>(所属)団体の活動について</p>	<p>(所属)団体の活動を、社会課題への取組度、貢献度、浸透度の視点から見てどうでしょうか</p> <p>歴史上で起きた自然災害の被災証言を通して防災道徳に結びつけた語りの舞台化を企画構成し開催(文化庁後援) この1年の主な活動としては、産学連携(東北大学 日本大学・甲南大学)で被災証言から学ぶ防災道徳 毎月「防災シンポジウム・意見交換会」を企画、毎月ゲストを迎え一般の方々との交流を開始 国立国会図書館東日本大震災アーカイブ「ひなぎく」にスターズアーツの活動「被災証言 東北民話 公演での朗読動画」がコンテンツとして正式に採用され 国立国会図書館アーカイブの中で公開・発信され防災コンテンツ、南海トラフ首都圏直下型地震の防災道徳コンテンツとして活用され始めたところです</p>
<p>所属団体での職務内容 (※ 個人で応募の場合)</p>	<p>現在参加している団体(NPO等)における職務内容についてご紹介ください。</p> <p>副理事長</p> <p>新しい防災への取組(産学連携・被災証言から学ぶ防災道徳・エンタメ公演と学校巡回授業公演・助成金補助金申請・社会的弱者専門の避難や支援の構築 他)</p>
<p>今後の目標、課題</p>	<p>今後、活動を続けていく上で、さらにどのような活動に取り組んでいかれるのか、またそのための課題はどのようなものがあると思われますか</p> <p>孤立してしまう障害当事者や年々増加の一方の高齢者 誰一人取り残さない発災時の防災救済ネットワークの構築を目的とし、防災避難対策や方法や手段を日頃から話し合い助けを求められる機会の創出・防災減災知識の取得や心構え・意識や知識の更なる向上のシンポジウム開催で不安解消と災害時に実施し救済する事を目的とする</p>

応募方法

募集要項の「応募方法」をご覧ください、添付資料等ございましたら合わせて

award-entry@platina-guild.org 宛てに送付願います。

※個人情報に関しては当会 HP、<https://platina-guild.org/個人情報保護に関するお知らせ/>に則り厳重に管理致します。